

# 内 容 説 明 書

## No. 1. 踏切舗装撤去 新村踏切

- ・アスファルト・コンクリート舗装のカッター切
- ・アスファルト・コンクリート舗装の撤去、処理場への運搬
- ・踏切標識撤去（とまれ標 2 本）
- ・踏切注意柵撤去（3 箇所）
- ・踏切緩衝材撤去、処理場への運搬

## No. 2. 踏切土留壁撤去

- ・コンクリート取壊し、処理場への運搬

## No. 3. 踏切土留壁新設（A、B、C、D）

- ・それぞれの土留壁設置にあたり、土砂掘削（図面参照）
- ・土留壁下、路盤材敷均し、転圧
- ・型枠組立、解体
- ・コンクリート打設（18-8-25BB）
- ・土砂埋め戻し
- ・発生土砂は処理場へ運搬

## No. 4. 踏切舗装新設

- ・鼻バラスト、路盤のすき取り
- ・拡幅部分の盛土
- ・路盤材敷き均し、転圧
- ・発生土砂は処理場へ運搬
- ・舗装コンクリートの型枠組立、解体
- ・舗装コンクリート打設（曲げ 4.5-2.5-40bb）
- ・総研ブロックと舗装コンクリート間アスファルト舗装で取付
- ・（新）踏切マーキング塗色
- ・（新）踏切標識（とまれ標 2 本、踏切注意柵 3 箇所）（業材）（図面参照）

## No. 5. 総研式踏切版敷設

- ・総研式ブロックの運搬（支給材料）
- ・総研式ブロックの敷設
- ・総研式ブロックとアスファルト間目地材設置（20mm）
- ・総研式ブロック延長+前後 5M 上下線の総つき固め（46.4M）

No. 6. 散水装置新設

- ・土砂掘削
- ・各種配管設置、接続（散水管 VP50、軌道散水、障検散水）（業材）（図面参照）
- ・3次溶接箇所、緩衝継目箇所、中継レール箇所の総つき固め
- ・散水ノズル、バルブ等の取付け（業材）（図面参照）
- ・掘削の際、仮土留板仮設撤去
- ・土砂埋め戻し
- ・発生土砂は処理場へ運搬
- ・軌道散水箇所、遮断機箇所コンクリートブロック設置（業材）（図面参照）
- ・ボールバルブ、仕切り弁・弁、泥吐弁・弁の据付（業材）（図面参照）
- ・散水試運転

No. 7. 施工基面舗装新設

- ・路盤すき取り
- ・路盤材敷き均し、転圧
- ・溶接金網の敷設（業材）（図面参照）
- ・型枠組立、解体
- ・コンクリート打設

No. 8. 防護管撤去

- ・コンクリートカッター舗装切断（踏切舗装撤去で数量計上）
- ・コンクリート舗装撤去（踏切舗装撤去で数量計上）
- ・土砂掘削
- ・仮土留板仮設撤去
- ・下り線海側地下埋設防護管撤去（ $\phi$ 300-10m、 $\Phi$ 200-10m）
- ・上下線地下横断防護管モルタル詰め（ $\phi$ 200-8.3m\*2本、 $\phi$ 200-8.8m\*1本）
- ・モルタル詰め防護管ネジ切3箇所
- ・モルタル詰め防護管端部掘削、埋め戻し

No. 9. マクラギ撤去 A

- ・踏切下の並マクラギ撤去（29本）（産廃処理）
- ・発生付属品運搬（工事売却）

No. 10. マクラギ撤去 B

- ・踏切拡幅部分の3号PCマクラギ撤去（19本）（産廃処理）
- ・発生付属品運搬（工事売却、産廃処理）

No. 11. マクラギ撤去 C

- ・ケーブル防護 PC マクラギ撤去 (3 本) (産廃処理)
- ・発生付属品運搬 (工事売却、産廃処理)

No. 12. マクラギ挿入 A

- ・総研専用 PC マクラギ (下線-27 本、上線-27 本) 挿入
- ・3 号 PC マクラギ位置直し
- ・総研専用 PC マクラギ位置直し、PC マクラギのつき固め

No. 13. マクラギ挿入 B

- ・ケーブル防護 PC マクラギ (下線-3 本、上線-3 本)
- ・防護カバー取付
- ・ケーブル防護 PC マクラギのつき固め

No. 14. 道床交換

- ・新バラスト仮置き用鋼製マット敷き並べ、撤去
- ・軌陸バックホウ、トラクターショベル回送
- ・新・旧バラスト運搬 (発生バラストは処理場へ運搬)
- ・路盤シート設置 (業材) (図面参照)
- ・道床交換 (マクラギ下面 250mm 以上)
- ・施工当夜の総つき固め、締固め
- ・施工後日の総つき固め、締固め

No. 15. レール交換

- ・レール受台仮設、撤去
- ・投入・発生レール積込、取卸、運搬 (レールは工事売却)
- ・新・旧材料運搬 (軌道パッド-産廃処理)
- ・レール交換 (下線 50N-25M、上線 50N-49.3M)
- ・軌道パッドの交換
- ・軌間直し、通り直し
- ・レール交換後締結装置の再締め
- ・緊張器運搬
- ・緊張器使用によるロングレール設定替 (新レール長+常温 82M 予定)
- ・発生レールガス切断
- ・道床バラスト整理、締固め

No. 16. 防護管埋設

- ・土砂掘削
- ・土留板仮設撤去
- ・防護管の埋設（材料φ300-16.5mは信号関係より引渡し）
- ・土砂埋め戻し
- ・発生土砂は処理場へ運搬

No. 17. 送水防護管敷設

- ・マクラギ座動（下線-4本、上線-4本）
- ・バラスト及び路盤掘削（深さ及び位置は図面参照）
- ・土留板仮設撤去
- ・送水防護管設置（150A-7.5m）（業材）（図面参照）
- ・埋め戻し及び転圧
- ・発生土砂は処理場へ運搬
- ・座動マクラギのつき固め

No. 18. 送水管敷設

- ・バラスト、土砂掘削
- ・土砂埋め戻し
- ・送水管敷設、接続（65A L=32.66m）（業材）（図面参照）
- ・アスファルト舗装撤去（10m<sup>2</sup>）

No. 19. 踏切ガードレール撤去

- ・踏切ガードレール撤去（下線-6.7m\*2本、上線-6.7m\*2本）
- ・発生ガードレール運搬（工事売却）

No. 20. モーターカー運転

- ・モーターカーの点検、監督、操縦
- ・通告書の作製、関係箇所との打合せ

No. 21. レール溶接A（GSW）

- ・ゴールドサミット溶接（3次）8口
- ・溶接準備、跡作業
- ・レール仕上げ研磨
- ・外観検査（目視及び浸透検査）
- ・超音波探傷検査

No. 22. レール溶接 B (GPW)

- ・ガス溶接 (2次) 2口
- ・溶接準備、跡作業
- ・レール仕上げ研磨
- ・外観検査
- ・磁粉探傷検査

No. 23. 道路横断側溝新設

- ・土砂掘削
- ・基礎碎石転圧
- ・型枠組立、解体
- ・基礎コンクリート打設
- ・重圧管設置 (φ300-12m) (業材) (図面参照)
- ・土砂埋め戻し、転圧

No. 24. 電気設備基礎撤去

- ・電気設備基礎コンクリート取壊し (リレーボックス 2箇所、警報機 1箇所、遮断機 2箇所)
- ・コンクリート塊の運搬 (産廃処理)

No. 25. 産業廃棄物処理 A

- ・踏切工事で発生したアスファルトの産廃処理

No. 26. 産業廃棄物処理 B

- ・踏切工事で発生したコンクリート塊の産廃処理

No. 27. 産業廃棄物処理 C

- ・踏切工事で発生した廃プラの産廃処理

No. 28. 産業廃棄物処理 D

- ・軌道工事で発生した PC マクラギの産廃処理

No. 29. 産業廃棄物処理 E

- ・軌道工事で発生した木材の産廃処理

No. 30. 産業廃棄物処理 F

- ・軌道工事で発生した廃プラの産廃処理

No. 31. 産業廃棄物処理 G

- ・土木工事で発生したコンクリート塊の産廃処理

No. 32. 残土処理 A

- ・踏切工事で発生した土砂、バラストの処理

No. 33. 残土処理 B

- ・軌道工事で発生した道床バラストの処理

No. 34. 残土処理 C

- ・軌道工事（受託）で発生した土砂の処理

No. 35. 残土処理 D

- ・土木工事（受託）で発生した土砂の処理

No. 36～42. 線路閉鎖工事監督（A、B、C、D、E、F、G）

- ・線路閉鎖工事通告書の作製
- ・線路閉鎖工事の関係箇所との打合せ
- ・線路閉鎖工事監督業務

A：（踏切土留壁新設、踏切舗装新設、施工基面舗装新設、散水装置新設、総研式舗装版敷設）

B：（踏切舗装撤去、踏切土留壁撤去）

C：（マクラギ挿入 A、マクラギ挿入 B、道床交換、レール交換、レール溶接 A、レール溶接 B）

D：（マクラギ撤去 A、マクラギ撤去 B、マクラギ撤去 C、踏切ガードレール撤去）

E：（送水防護管新設、送水管新設、道路横断側溝設置）

F：（埋設防護管撤去、電気設備基礎撤去）

G：（防護管埋設）

それぞれの作業施工時の線路閉鎖工事監督

以上